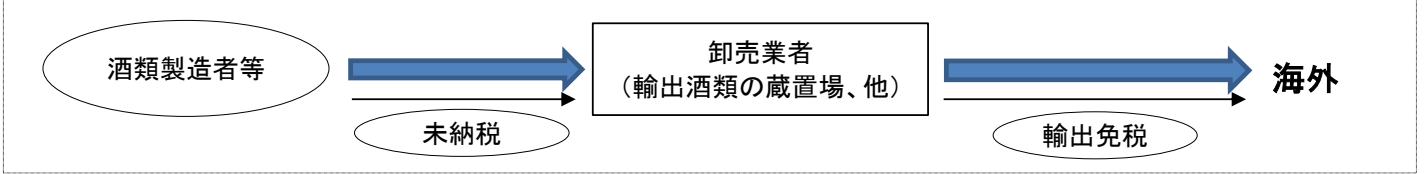


輸出取引のパターン分け

➡取引の流れ →物の流れ

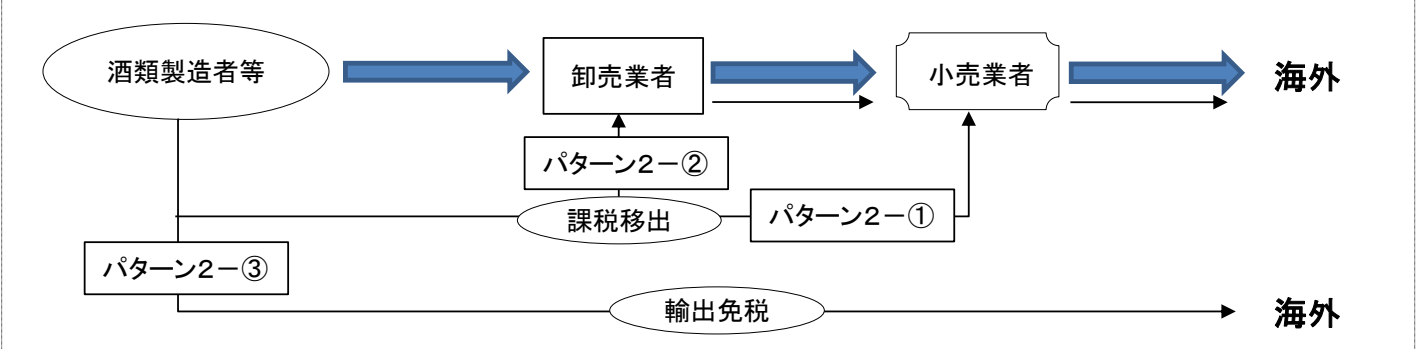
パターン1

酒類製造者等は卸売業者に販売、卸売業者は海外販売(輸出)



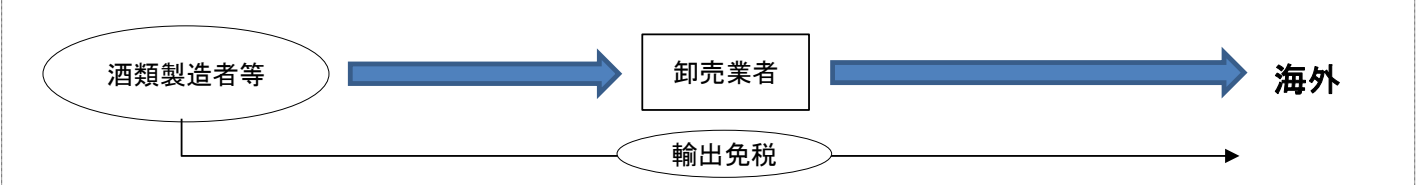
パターン2

- ①物の流れは酒類製造者等から小売業者に行くが、取引は酒類製造者等から卸売業者、卸売業者から小売業者
- ②物の流れ及び取引は酒類製造者等から卸売業者、卸売業者から小売業者
- ③物の流れは酒類製造者等から直接海外に行くが、取引は酒類製造者等から卸売業者、卸売業者から小売業者



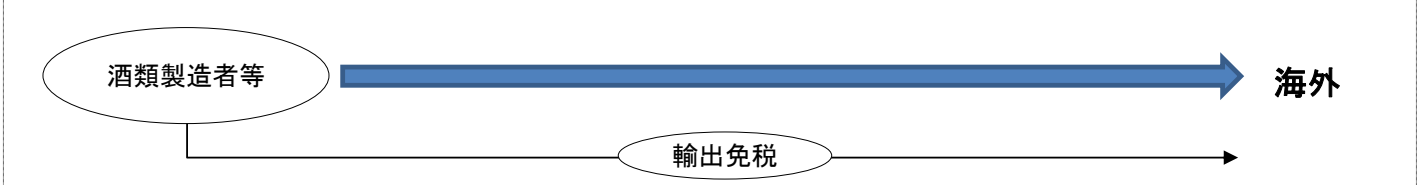
パターン3

物の流れは直接海外に行くが、取引は酒類製造者等から卸売業者



パターン4

酒類製造者等が直接海外販売(輸出)



輸出については、上記輸出取引のパターン分けの区分により、国内取引か輸出取引かに分かります。基本的な考え方としては、自社として直接海外と取引している場合のみ、輸出取引とします。次の表を参考に取引ごとに国内取引か輸出取引か区分してください。

	取引の区分	
	酒類製造者等	卸売業者
パターン1	国内取引	輸出取引
パターン2	国内取引	国内取引
パターン3	国内取引	輸出取引
パターン4	輸出取引	